

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	マロニエファッションデザイン専門学校
設置者名	学校法人マロニエ文化学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
服飾専門課程	ファッションクリエーション学科(2年制)	夜・通信	195	160	
服飾専門課程	ファッションクリエーション学科(3年制)	夜・通信	357	240	
服飾専門課程	ファッションビジネス学科(2年制)	夜・通信	237	160	
服飾専門課程	ファッションビジネス学科(3年制)	夜・通信	297	240	
服飾専門課程	ファッションマスター学科(4年制)	夜・通信	402	320	

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>ホームページの情報公開ページ内に「事務無経験のある教員等による授業科目」の一覧表を掲載。 https://maronie.ac.jp/wp-content/themes/marronnier/img/info/pdf/practice_list.pdf</p>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	マロニエファッションデザイン専門学校
設置者名	学校法人マロニエ文化学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人マロニエ文化学園 事務室にて保管・閲覧可。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社取締役	2020.3.27 ~ 2024.3.26	経理・財務等への指 導・助言
非常勤	弁護士	2019.7.26 ~ 2023.7.25	コンプライアンス への指導・助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	マロニエファッションデザイン専門学校
設置者名	学校法人マロニエ文化学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・各学科のカリキュラムは、毎年、教育課程編成委員会の意見等を参考にして学科長会議で審議し、カリキュラム構成を決定する。それに基づき、各科目における担当者が授業計画書(シラバス)を作成し、学科長が点検、年度末は教務部が集約する。 ・新学期の始業時に各クラス担任より授業計画書(シラバス)を発表する。またホームページで公表する。 ・成績評価の方法と基準は、授業科目の評価をA・B・C・D・Eの5段階で評定し、出席評価を踏まえた上で最終に諸条件(授業態度等)を考慮して総合評価とする。 	
授業計画書の公表方法	https://maronie.ac.jp/info/public_info/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>学科で定められた授業時間の講義・演習および実習に出席し、試験を受験、レポート・作品や成果物提出が各科目にて要件を満たした者に対して、学期末に成績評価を与える。</p> <p>成績評価は学期末に総合的に判定し、要素として出席状況・履修態度・試験・課題提出・作品成果をもって審査する。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>GPA等の指標の設定はない。大学のように単位制ではなく時間制である事由である。</p> <p>▶ (成績評価) 以下のAからEまでの5段階評価である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A (100～90点) : (合格) 非常に良いレベルである。 ・B (89～80点) : (合格) 良い部類に入るレベルに達している。 ・C (79～60点) : (合格) 課題としてのレベルに達している。 ・D (59～55点) : (その他諸条件による) 課題提出したが結果として不合格。 ・E (54～0点) : (不合格) 課題提出していないので評価できない。 <p>▶ (出席評価)</p> <p>・A : 100%出席 ・B : 90%以上 ・C : 80%以上 ・D : 60%以上 ・E : 60%未満</p> <p>▶ 総合評価</p> <p>成績評価・出席評価を踏まえた上、最終に諸条件(授業態度等)を考慮し総合評価とする。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://maronie.ac.jp/info/public_info/
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修規定に従い、在学期間に定められた科目の授業日数を修得することにより、出席日数を満たし、課題を提出し、試験に合格することにより卒業が認定される。</p> <p>また、各学科には卒業制作展での制作発表が必要である。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://maronie.ac.jp/info/public_info/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	マロニエファッションデザイン専門学校
設置者名	学校法人マロニエ文化学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://maronie.ac.jp/info/public_info/
収支計算書又は損益計算書	https://maronie.ac.jp/info/public_info/
財産目録	マロニエ文化学園事務室にて保管・閲覧可
事業報告書	マロニエ文化学園事務室にて保管・閲覧可
監事による監査報告（書）	マロニエ文化学園事務室にて保管・閲覧可

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	ファッションクリエイション学科（2年制）	○	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2040 単位時間/単位	445 単位時間/単位	87 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1508 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
10人		0人	0人	1人	3人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）個性やセンスを見つけ、磨き上げ、ファッションをつくるプロフェッショナルな人材育成を目的とする。2年間で服作りの基本からファッションビジネスに関することまで、現場で求められる様々なスキルを習得する。
成績評価の基準・方法
（概要）授業科目の評価をA・B・C・D・Eの5段階で評定し、出席評価を踏まえた上で最終に諸条件（授業態度等）を考慮して総合評価とする。
卒業・進級の認定基準
（概要）在学期間に定められた科目の授業日数を修得することにより、出席日数を満たし、課題を提出し、試験に合格することにより卒業が認定される。
学修支援等
（概要）企業共催による合同説明会の実施と、就職部とクラス担任の連携により、個別の成熟度に合わせた就職面談と指導。各種検定取得に向けた特別講義の実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 (100%)	0人 (%)	1人 (100%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） アパレル企業のデザイン・技術生産職、流通小売業の企画・販売職、スタイリスト事務所等			
（就職指導内容） 年数回、企業共催による合同説明会の開催、専任スタッフによる就職情報提供および、個々の学生に合わせた適切な書類作成、面接指導を随時実施。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 洋裁技術検定、パターンメイキング技術検定、繊維製品品質管理士、色彩検定等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） クラス担任による密な個別指導と家庭との連携を実施。上級教員による個別面談およびカウンセリング対応。学校独自の奨学金制度による経済的支援。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	ファッションクリエイション学科（3年制）	○	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2700 単位時間/単位	589 単位時間 /単位	115 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1906 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		91人	2人	5人	6人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 個性やセンスを見つけ、磨き上げ、ファッションをつくるプロフェッショナルな人材育成を目的とする。既製の作り方からオーダーメイドの細やかな手作業や縫製技術を、また企画提案までの幅広い知識を習得する。
成績評価の基準・方法
（概要） 授業科目の評価をA・B・C・D・Eの5段階で評定し、出席評価を踏まえた上で最終に諸条件（授業態度等）を考慮して総合評価とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 在学期間に定められた科目の授業日数を修得することにより、出席日数を満たし、課題を提出し、試験に合格することにより卒業が認定される。
学修支援等
（概要） 企業共催による合同説明会の実施と、就職部とクラス担任の連携により、個別の成熟度に合わせた就職面談と指導。各種検定取得に向けた特別講義の実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24人 (100%)	0人 (%)	24人 (100%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） アパレル企業のデザイン・技術生産職、流通小売業の企画・販売職、スタイリスト事務所 等			
（就職指導内容） 年数回、企業共催による合同説明会の開催、専任スタッフによる就職情報提供および、個々の学生に合わせた適切な書類作成、面接指導を随時実施。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 洋裁技術検定、パターンメイキング技術検定、繊維製品品質管理士、色彩検定 等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
93 人	14 人	15 %
（中途退学の主な理由） 進路変更、学業不振、学費に関わる家庭事情、健康上の理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） クラス担任による密な個別指導と家庭との連携を実施。上級教員による個別面談および		

びカウンセリング対応。学校独自の奨学金制度による経済的支援。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	ファッションビジネス学科（2年制）	○	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1800 単位時間/単位	392 単位時間/単位	78 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1270 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		20人	1人	2人	6人	8人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）個性やセンスを見つけ、磨き上げ、ファッションを提案できるプロフェッショナルな人材育成を目的とする。ショップ店員・ストアマネジャー・スタイリストのプロとして、企画提案までビジネスの幅広い知識を習得する。

成績評価の基準・方法

（概要）授業科目の評価をA・B・C・D・Eの5段階で評定し、出席評価を踏まえた上で最終に諸条件（授業態度等）を考慮して総合評価とする。

卒業・進級の認定基準

（概要）在学期間に定められた科目の授業日数を修得することにより、出席日数を満たし、課題を提出し、試験に合格することにより卒業が認定される。

学修支援等

（概要）企業共催による合同説明会の実施と、就職部とクラス担任の連携により、個別の成熟度に合わせた就職面談と指導。各種検定取得に向けた特別講義の実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 (%)	3人 (100%)	0人 (%)

（主な就職、業界等）
アパレル企業のデザイン・技術生産職、流通小売業の企画・販売職、スタイリスト事務所 等

(就職指導内容) 年数回、企業共催による合同説明会の開催、専任スタッフによる就職情報提供および、個々の学生に合わせた適切な書類作成、面接指導を随時実施。
(主な学修成果(資格・検定等)) ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、色彩検定、販売士 等
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
14 人	4 人	28.5 %
(中途退学の主な理由) 進路変更、学業不振、学費に関わる家庭事情、健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任による密な個別指導と家庭との連携を実施。上級教員による個別面談およびカウンセリング対応。学校独自の奨学金制度による経済的支援。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	ファッションビジネス学科(3年制)	○	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2700 単位時間/単位	589 単位時間/単位	115 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1906 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		32人	0人	2人	6人	8人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 個性やセンスを見つけ、磨き上げ、ファッションを提案できるプロフェッショナルな人材育成を目的とする。ショップ店員・ストアマネジャー・スタイリストのプロとして、企画提案までビジネスの幅広い知識を習得する。
成績評価の基準・方法 (概要) 授業科目の評価をA・B・C・D・Eの5段階で評定し、出席評価を踏まえた上で最終に諸条件(授業態度等)を考慮して総合評価とする。
卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>在学期間に定められた科目の授業日数を修得することにより、出席日数を満たし、課題を提出し、試験に合格することにより卒業が認定される。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>企業共催による合同説明会の実施と、就職部とクラス担任の連携により、個別の成熟度に合わせた就職面談と指導。各種検定取得に向けた特別講義の実施。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18人 (100%)	1人 (6%)	16人 (88%)	1人 (6%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>アパレル企業のデザイン・技術生産職、流通小売業の企画・販売職、スタイリスト事務所 等</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <p>年数回、企業共催による合同説明会の開催、専任スタッフによる就職情報提供および、個々の学生に合わせた適切な書類作成、面接指導を随時実施。</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、色彩検定、販売士 等</p>			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	2 人	5.7 %
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更、学業不振、学費に関わる家庭事情、健康上の理由</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>クラス担任による密な個別指導と家庭との連携を実施。上級教員による個別面談およびカウンセリング対応。学校独自の奨学金制度による経済的支援。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
服飾家政	専門課程	ファッションマスター学科（4年制）	○	-

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3600 単位時間/単位	786 単位時間/単位	154 単位時間/単位			2540 単位時間/単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		20人	1人	1人	6人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 個性やセンスを見つけ、磨き上げ、ファッションをつくるプロフェッショナルな人材育成を目的とする。既製の作り方からオーダーメイドの細やかな手作業や縫製技術、また企画提案までのスペシャリストとして幅広い知識を習得する。
成績評価の基準・方法
（概要） 授業科目の評価をA・B・C・D・Eの5段階で評定し、出席評価を踏まえた上で最終に諸条件（授業態度等）を考慮して総合評価とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 在学期間に定められた科目の授業日数を修得することにより、出席日数を満たし、課題を提出し、試験に合格することにより卒業が認定される。
学修支援等
（概要） 企業共催による合同説明会の実施と、就職部とクラス担任の連携により、個別の成熟度に合わせた就職面談と指導。各種検定取得に向けた特別講義の実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5人 (100%)	0人 (%)	5人 (100%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） アパレル企業のデザイン・技術生産職、流通小売業の企画・販売職、スタイリスト事務所 等			
（就職指導内容） 年数回、企業共催による合同説明会の開催、専任スタッフによる就職情報提供および、個々の学生に合わせた適切な書類作成、面接指導を随時実施。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、色彩検定、販売士 等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5 人	1 人	20 %
(中途退学の主な理由) 進路変更、学業不振、学費に関わる家庭事情、健康上の理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任による密な個別指導と家庭との連携を実施。上級教員による個別面談およびカウンセリング対応。学校独自の奨学金制度による経済的支援。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ファッションクリエイション学科 (2年制)	200,000 円	640,000 円	280,000 円	
ファッションクリエイション学科 (3年制)	200,000 円	640,000 円	280,000 円	
ファッションビジネス学科 (2年制)	200,000 円	640,000 円	280,000 円	
ファッションビジネス学科 (3年制)	200,000 円	640,000 円	280,000 円	
ファッションマスター学科 (4年制)	200,000 円	640,000 円	280,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://maronie.ac.jp/info/public_info/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 卒業生・関連分野企業・学校関係有識者等と共に、学校運営の改善に向けての意見を頂き、学校自己評価に取り組むことにより、学校運営の成果と課題を教職員と共有し、組織の活性化および学校運営の改善に努める。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 M.C. Innovation 代表取締役 伊藤隆	2年	企業関係者・卒業生
株式会社 U.W.C 代表取締役 稲田大	2年	企業関係者・卒業生
一般社団法人インターナショナルアーティスト支援協会 理事長 長川勝勇	2年	業界団体
有限会社かほり堂 代表取締役 立命館大学客員教授 山口俊介	2年	学校関係有識者
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 議事録を学校法人マロニエ文化学園 事務室にて保管・閲覧可。
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://maronie.ac.jp/ 学校パンフレット ホームページ・電話等で資料請求

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。